

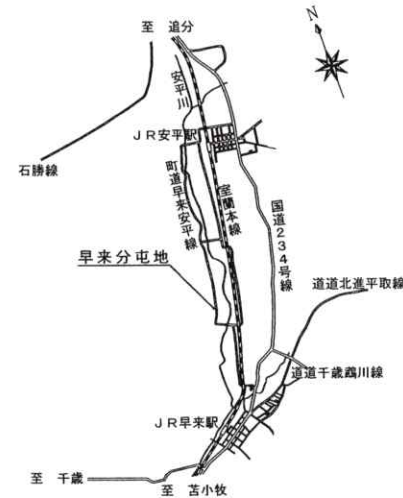
特記仕様書

仕様書番号
第 2 号

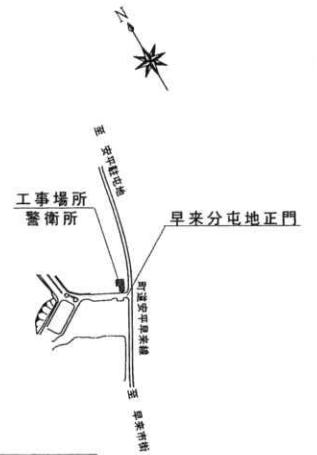
- 1 工 事 件 名 : 警衛所建具補修工事
- 2 施 工 場 所 : 北海道勇払郡安平町東早来 陸上自衛隊早来分屯地
- 3 工 事 概 要 : 鋼製建具更新 1箇所

| 章 | 項 目 | 事 項 |
|------------------|--------|--|
| 特 記 事 項 | 1 仮設工事 | 本工事場所は作業時も通常勤務している場所のため、周囲に危険を及ぼす作業等、勤務に影響が出る工程がある場合は、適切に養生を行うこと。 |
| | 2 承認図 | 建具製作に先立ち、原寸を測定して建具の承認図を作成し、監督官の承認を得ること。 |
| | 3 建具工事 | 本工事において製作し始める建具は、既存と同等の外観及び性能を有するよう製作するとともに開閉動作に支障が出ないように、設置するものとする。 |
| | 4 作業日程 | 作業日程は、監督官と事前に協議して決定すること。 |

| 章 | 項 目 | 事 項 |
|----------------------------|-------------|--|
| 一 般 共 通 事 項 | 1 総 則 | 図面及び本仕様書は、陸上自衛隊早来分屯地において実施する「警衛所建具補修工事」について、必要な事項を規定する。 |
| | 2 施 工 | 本工事は図面、仕様書によるほか「公共建築工事標準仕様書」「公共建築改修工事標準仕様書」に基づき施工するものとする。 |
| | 3 疑 義 | 本仕様書及び図面に明記のないとき、又は疑いを生じたときは、監督官と協議する。 |
| | 4 軽 微 な 変 更 | 現場の納まり状況により、軽微な変更の必要性が生じたときは、監督官と調整し、その指示により施工する。ただし、請負金額等の変更はしないものとする。 |
| | 5 材 料 | 使用材料は、仮設用資材及び再使用を指定された物を除きすべて新品を使用する。 |
| | 6 材 料 検 査 | 使用材料は、工事現場に搬入後監督官の検査を受け、合格したものを使用する、又品質証明書及び出荷証明書等を提出するものとする。 |
| | 7 現 場 管 理 | (1) 工事現場は、常に諸器材その他の整理及び清掃を行い、火災等の事故防止に努める。 (2) 出入口及び危険性のある場所には、危険標示等の処置を行う。 (3) 工事現場及び許可された場所以外への無断立入等は、厳禁とする。 (4) その他官側の規則等に従うこと。 (5) 請負者は、工事施工に際し安全管理等について特に注意するものとする。 |
| | 8 書 類 手 続 | (1) 施工に先立ち、請負者は工程表と共に関係書類を監督官に提出し、承認を得るものとする。 (2) 本工事に必要な書類等は、監督官の指示に従い遅滞なく行うものとする。 |
| | 9 工 事 写 真 | 工事写真は、着工前、竣工及び工事途中の隠蔽となる箇所、主要な施工段階施工状況その他監督官の指示する箇所を撮影し、工事写真帳(A4縦)に整理して監督官へ提出する。 |
| | 10 発 生 材 | 金属くずは、監督官の指示する場所へ集積し、発生材調書を監督官へ提出する。その他の廃棄物は、産業廃棄物として関係法令等に基づき適切に処分し、処分完了後産業廃棄物管理票(マニフェスト)E票の写しを提出する。 |
| | 11 跡 片 付 け | 工事完了に際しては、工事現場の跡片付け及び清掃を行う。 |
| | 12 保 証 期 間 | 本工事完了後、1年間における施工の不備等による損傷は、請負者の負担として無償にて修復しなければならない。 |
| | 13 補 償 | 本工事において既存の施設等に損傷を与えた場合には、速やかに監督官へ報告する。 |

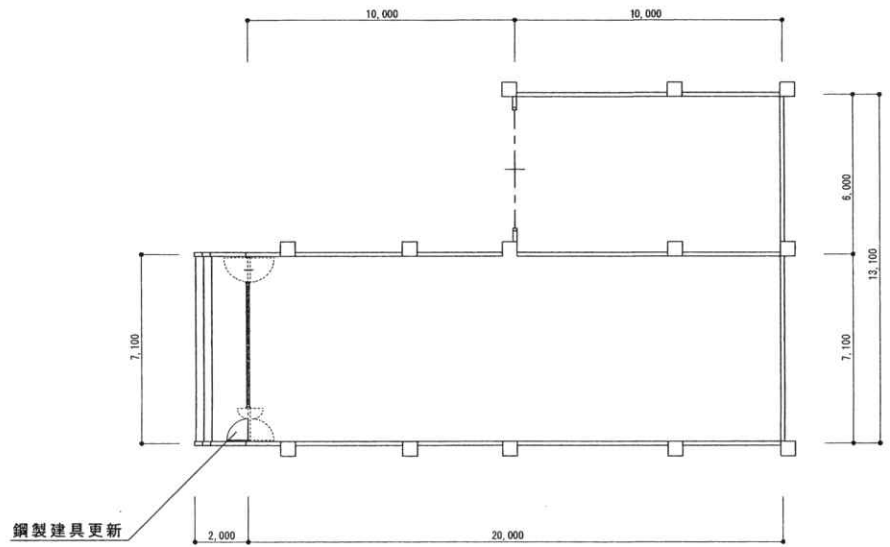


案内図 1 : 100,000

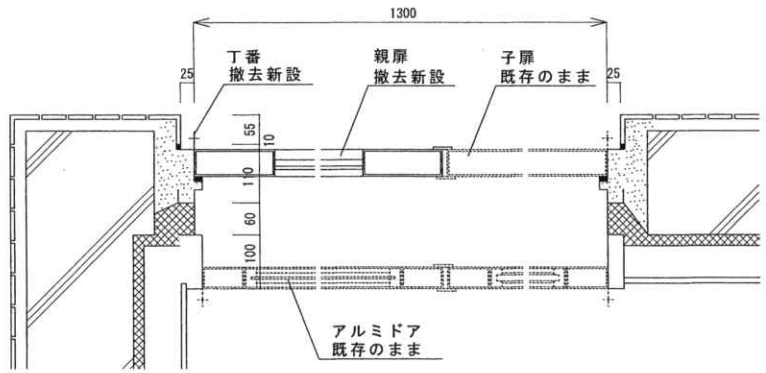


配置図 1 : 10,000

| | | | | | |
|-------------------|---------------|------|---------|-----------------|-------|
| 件 名 | 警衛所建具補修工事 | | | 図 番 | 1 / 2 |
| 図 名 | 特記仕様書・案内図・配置図 | | | 縮 尺 | 図示 |
| 支 処 長 | 総務科長 | 営繕班長 | 給排水木工係長 | 営繕専門官 | 設 計 |
| | | | | | |
| 陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班 | | | | 令和 6 年 3 月 27 日 | |



警衛所平面図 1:200



断面詳細図 1:10

建具表

| | | |
|-------|--|--------------|
| 名称 | 鋼製親子開き戸 (FIXランマ付) | |
| 形状・寸法 | | |
| 数量・見込 | 1箇所 | 枠見込1110 扉厚50 |
| 材質・仕上 | 鋼製 | アクリル焼付塗装仕上 |
| ガラス | 合わせガラス FL12+FL6 (中間膜0.76mm) | |
| 附属金物 | 丁番、引棒、鍵 (シリンダー+サムターン) ドアチェック (S付)、グレモンハンドル | |
| 備考 | 断熱仕様、セミエアータイトドア | |

施工要領

- 撤去及び新設は親扉のみとし、子扉、ランマは既存のままとする。
- 既設丁番を撤去後、丁番を新たに設置し親扉を新設すること。
- 記載の附属金物は、全て新品を使用すること。(撤去品の再使用はしない。)

| | | | |
|-------------------|-------------|-----------|-----|
| 件名 | 警衛所建具補修工事 | 図番 | 2/2 |
| 図名 | 平面図・建具表・詳細図 | 縮尺 | 図示 |
| 陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班 | | 令和6年3月27日 | |